

# 第148回 伊丹市内企業の景気動向調査

本所では、伊丹市内企業の景気動向を把握するため、四半期ごとに標記調査を実施しているが、このほど、第148回調査の結果を取りまとめた。本調査時点は1月上旬、調査対象期間は平成29年10月～12月期、景気動向については「直前期」、経営動向については原則として「前年同期」と比較してもらった。

今回の調査結果（回答63社）によると平成29年10月～12月の景気実績は「上昇」回答25.4%（前回6.9%）、「下降」回答14.3%（前回16.7%）、景気見通しは、「上昇」回答15.9%（前回5.6%）、「下降」回答20.6%（前回12.5%）となった。有期契約労働者の無期転換ルールへの対応については下記の通り。

## 〔回答企業の業種別分布〕

業種 項目	対象数 (社)	回答数 (社)	回答率 (%)	構成比 (%)
一般工業	50	25	50.0	39.7
食料品工業	20	8	40.0	12.7
商業	20	8	40.0	12.7
建設業	20	9	45.0	14.3
運輸業	20	8	40.0	12.7
サービス業	20	5	25.0	7.9
全業種	150	63	42.0	100.0

## 〔産業別業況DI値〕

	業況	売上	採算	仕入単価	従業員
一般工業	12.0	8.0	▲20.0	▲76.0	52.0
食料品工業	▲25.0	▲12.5	▲25.0	0.0	37.5
商業	▲37.5	0.0	▲25.0	▲75.0	12.5
建設業	▲22.2	11.1	▲11.1	▲77.8	66.7
運輸業	50.0	87.5	62.5	▲87.5	87.5
サービス業	▲20.0	▲20.0	▲40.0	▲20.0	40.0
全業種	▲1.6	12.7	▲11.1	▲63.5	50.8

(注) DI = (増加、好転などの回答割合) - (減少、悪化などの回答割合)  
業況、採算：(好転) - (悪化) 売上：(増加) - (減少)

## 〔景気動向について〕

### 業界の景気

	上昇		横ばい		下降	
	今回	前回	今回	前回	今回	前回
一般工業	20.0	4.3	76.0	95.7	4.0	0.0
食料品工業	25.0	20.0	37.5	50.0	37.5	30.0
商業	12.5	0.0	62.5	63.6	25.0	36.4
建設業	0.0	0.0	88.9	87.5	11.1	12.5
運輸業	87.5	10.0	12.5	80.0	0.0	10.0
サービス業	20.0	10.0	40.0	60.0	40.0	30.0
全業種	25.4	6.9	60.3	76.4	14.3	16.7

### 今後の景気の見通し

	上昇		横ばい		下降	
	今回	前回	今回	前回	今回	前回
一般工業	8.0	0.0	88.0	95.7	4.0	4.3
食料品工業	12.5	0.0	50.0	70.0	37.5	30.0
商業	12.5	0.0	62.5	81.8	25.0	18.2
建設業	0.0	0.0	66.7	87.5	33.3	12.5
運輸業	50.0	30.0	25.0	70.0	25.0	0.0
サービス業	40.0	10.0	20.0	70.0	40.0	20.0
全業種	15.9	5.6	63.5	81.9	20.6	12.5

### 有期契約労働者の無期転換ルールへの対応について

	1	2	3
一般工業	20.0	36.0	44.0
食料品工業	37.5	25.0	37.5
商業	0.0	0.0	100.0
建設業	0.0	25.0	75.0
運輸業	12.5	12.5	75.0
サービス業	25.0	0.0	75.0
全業種	17.5	24.6	57.9

無期転換ルールへの対応について、

1. 既に準備が整っている
2. 対応に追われている
3. 対策は不要

### ◎上記の理由、条件等 ※一部抜粋

1. 既に準備が整っている
  - ・特例申請認定済、就業規定を整備。
  - ・すでに規定化しており、無期転換への実施実績もある。
2. 対応に追われている
  - ・方向性は出ているが、制度構築には至っていない。
  - ・対象者が多いため。
3. 対策は不要
  - ・当面の間、有期契約の雇用を行う予定がないため。
  - ・都度対応していくので、差し迫って対策はしない。